

# 医療安全に対するご協力のお願い

納得できる医療を受けていただくためには、患者さん・ご家族と医療従事者の協力が必要です。治療や検査について内容を理解し、わからないことは医師や看護師にお尋ねください。また、安全のための確認に積極的にご参加ください。

## 1. 患者間違い防止について

職員がおたずねした際は、生年月日・名前をフルネームでお答えいただきますようお願いいたします。また、すべての入院患者さんにリストバンドを装着させていただいておりますので、ご協力ください。

## 2. 転倒・転落予防について

歩行や立ち上がりの不安のある場合は、遠慮なくお申し出ください。病室などで転倒・転落の恐れのある患者さんには、離床センサー・L字介助バーなどの装置を取り付けさせていただき、転倒・転落の予防に努めさせていただきます。また、ご家族にも転倒・転落のリスクをお伝えしていきますので、安全に向けた取り組みへのご理解、ご協力をお願いいたします。

## 3. 持参薬について

入院まで内服されている薬は、お薬手帳と共にご持参ください。治療や検査、手術によっては中止したり、あるいは中止してはいけない薬がありますので、入院時に看護師へお申し出ください。薬剤師が内容を確認して、入院中のお薬の管理をしていきます。

# 安全な入院生活を送っていただくために

## 1. 個人情報保護について

プライバシー保護のため、お名前の呼び出し、病室の名札の表示を行っておりません。

また、面会者へのご案内を望まれない場合につきましては、スタッフステーションまでお申し出ください

## 2. 患者さんのお名前の確認について

患者さんの誤認防止のため、医師・看護師・その他の医療従事者が、注射・処置・検査等の前に患者さんの名前を確認させていただいております。患者さん自身に、フルネームでお名前を言っていただきますので、ご協力ください。

全ての患者さんに手首にリストバンドをつけさせていただきます



## 3. 危険物の持ち込みについて

安全上、はさみ・ライター・果物ナイフなどの危険物の持ち込みはご遠慮ください。はさみ等使用される場合は、スタッフステーションに準備しておりますのでお申し出ください。



当院では敷地内禁煙を実施しています。ご理解とご協力をお願いします。



# 転倒・転落の予防について

入院中は、環境が変わる上に、筋力・体力の低下から、予想以上に転びやすい状況になります。自分では大丈夫と想着いても、ベッドの周囲や廊下で転んだり、ベッドから転落することがあり、中では骨折される方もいらっしゃいます。

安全な入院生活を起こっていただくために、患者さんはもとよりご家族も含めて、転倒・転落の予防についてご協力をお願いいたします。

## ◆転倒しやすい状況は、以下のような場合です

- 初めて睡眠剤を服用した時
- 熱がある、悪寒がする時
- 下痢がひどい時
- トイレの間隔が近い時
- 検査等で絶食の期間が長い時
- 足腰に力が入らない、立ちくらみする時
- 麻痺やしびれがある時
- 下痢がひどい時
- 以前転んだことがある場合
- 認知症などのため、病状の理解が不十分な場合

## ◆転倒しやすい状況は、以下のような場合です

### ①ナースコールについて

- ・いつも手元に置いて、看護師への連絡や必要時に押してください
- ・ひとりで歩くのが不安な時は、遠慮なく押してください



### ②夜間トイレに行く時

- ・周りが暗いので心配な方は、遠慮なく看護師にお知らせください

### ③履き物について

- ・普段から履き慣れたものや、ゴム底のくつタイプが安全です。
- ・スリッパは滑りやすく脱げやすいので使用を控えてください。
- ・福祉用具の靴は、売店にも揃えています。



### ④車椅子や杖について

- ・車椅子に乗り降りする時は、必ずブレーキをかけてください。
- ・杖は、普段をお使いのものがあればご持参ください。

### ⑤ベッドの周囲について

- ・床頭台やオーバートーブルは不安定で動きますので、つかまると危険です。
- ・入院中の荷物は、収納棚等に収まるようにして、床に物を置かないでください。
- ・コード類につまずかないように気をつけてください。
- ・床がぬれている場合は、滑りやすくなりますので、看護師にお知らせください。

### ⑥ベッドについて

- ・ベッドの高さは、座ってかかどがつく他差に調整します。
- ・ベッドの上に立ったり、身を乗り出して物をとろうとしないでください。

## ◆転倒・転落防止へのご協力のお願い

- 入院中のお荷物は最小限にし、ベッド周りの整理整頓にご協力をお願いします
- 転倒・転落の危険が高い場合は、面会時間など個別にご協力をおねがいすることがあります。
- 転倒防止策は十分に行いますが、それでも完全に予防できないことをご了承ください。